

n を 2 以上の整数とする. $3^n - 2^n$ が素数ならば n も素数であることを示せ.

(21 京都大 理 6(1))

【答】 略

【解答】

対偶を示す. 2 以上の整数 n について, n が素数ではない仮定とすると

$$n = pq \quad (p, q \text{ は } 2 \text{ 以上の自然数})$$

とおける. このとき

$$\begin{aligned} 3^n - 2^n &= 3^{pq} - 2^{pq} \\ &= (3^p - 2^p)\{(3^p)^{q-1} + (3^p)^{q-2} \cdot 2^p + \cdots + (2^p)^{q-1}\} \end{aligned}$$

である. ここでの各因数は $p \geq 2, q \geq 2$ より

$$3^p - 2^p = (3 - 2)(3^{p-1} + 3^{p-2} \cdot 2 + \cdots + 2^{p-1}) \geq 1 \cdot (3 + 2) = 5$$

$$(3^p)^{q-1} + (3^p)^{q-2} \cdot 2^p + \cdots + (2^p)^{q-1} \geq 3^2 + 2^2 = 13$$

であり, ともに 1 でない正の整数である. すなわち, $3^n - 2^n$ は合成数であり, 素数ではない. したがって, $3^n - 2^n$ が素数ならば n も素数である. …… (証明終わり)